

訪問先・訪問内容

1 やまの休憩所天の川

(1) 代表者

草場 久光 (くさば ひさみつ)

(2) 訪問先について

- ・巖木町天川地区の住民有志 5 名が、令和 4 年 4 月に「山紫水明の里天川ふるさと会」を立ち上げ、閉校した小学校の分校跡を活用し、地域の拠り所として、令和 5 年 10 月 20 日にオープンさせた。
- ・給食室とランチルームを利用して、毎週金曜・土曜に営業している。
- ・休憩所では、各種うどん、おにぎり、コーヒー類を飲食できる。
- ・地元住民の方たちが、手作りの小物や、とれたて野菜等を販売できるよう、ランチルーム内にスペースを設けている。



(3) 訪問内容

- ・開設の経緯や休憩所での活動等について、運営に携わるメンバーの方々と意見交換を行う。
- ・また、休憩所が提供している、うどんとおにぎりを試食する。



(4) 当日スケジュール (予定)

12 時	施設見学
12 時 15 分	意見交換・食事
13 時	終了予定

2 ギャンブル依存症リハビリ施設 COBYPLAN

(1) 代表者

山田 義則 (やまだ よしのり)



(2) 訪問先について

- ・ギャンブル依存症の方に特化した県内唯一のリハビリ施設。職員のうち事務員以外はCOBYPLANで治療して改善し、社会復帰した元ギャンブル依存症の方々。
- ・依存症は孤立する病であることから、「仲間になるための計画」を施設の名称にしたかった。そのため、「共に」を意味する接頭語の「CO」だけでなく、「そばに」を意味する「BY」を合わせてCOBYPLANとした。
- ・御自身の父親がギャンブラーで借金などしており、こどもの頃はそれがギャンブル依存症だと知らずに過ごしていたが、精神科の看護師として依存症の患者と接する中で、父親のことを思い出し、回復を支援する施設ができないかという思いで設立した。
- ・入所者は、日中、さがセレニティクリニックに通院しながら、デイケアプログラムを受けていて、医療と当事者活動の融合による支援を展開している。



(3) 訪問内容

- ・依存症の現状や施設での具体的な取組、現状の課題や今後の展望等について、代表と意見交換する。
- ・また、ギャンブル依存症当事者職員が行うミーティングに参加する。



(4) 当日スケジュール (予定)

- | | |
|-----------|------------|
| 14 時 | 説明・意見交換 |
| 14 時 20 分 | ミーティングへの参加 |
| 15 時 | 終了予定 |

(参考)

過去の「山口知事のさー行こう！！」

<https://www.pref.saga.lg.jp/chiji/list05757.html>